

議会事務局 処 理 欄	受 付	令和 6年 8月22日	質問（受付）順位	3番
		10時20分		

令和 6年 8月22日

阿久比町議会
議長 山本 恭久 殿

阿久比町議会議員
新美 三喜雄
議席番号 7番

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和6年第3回定例町議会において次のように質問したいから通告します。

番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 （具体的にご記入願います）	備 考
1	主産業である農業 政策の今後	<p>本町では、<u>第6次阿久比町総合計画</u>において<u>まちの将来像を「輝く子どもたちをみどりが包むまち・あぐい」と設定している。</u>令和6年度町長の施政方針の「<u>未来へつなぐ産業のまちづくり</u>」の中の農業振興施策について問う...</p> <p>① <u>河川・ため池・農地は、本町を特徴づける緑の骨格であることに対し、どのような継続的施策が必要か。</u></p> <p>② <u>現在の全農地面積のうち、耕作農地・遊休農地（耕作放棄地含む）の面積の各比率は。</u></p> <p>③ <u>令和5年度に検討を進めると公言された農業用水管の漏水修繕の支援策の進捗は。</u></p> <p>④ <u>多面的機能支払交付金制度の対象としている農地面積は、令和2年度ベースで全農地面積の42.8%であったが、さらに増やすための施策は。</u></p> <p>⑤ <u>農業委員・多面的機能組織・農業者及びその担い手の有効な関連性を見出すための「地域計画」の取り組み方に課題があるが、昨年の答弁でモデル地区の設定等の進捗は。</u></p> <p>⑥ <u>中間管理機構の申請に欠かせない担い手を確保するために、どんな施策や仕組みが必要か。</u></p> <p>⑦ <u>定年後に就農したい方への支援策として、遊休地利用等の耕作農地の拡大に向けた施策は。</u></p>	

番号	質問事項	質問の要旨 (具体的にご記入願います)	備考
2	急傾斜地にある住宅の防災・減災対策	<p>⑧ <u>遊休地・耕作放棄地を解消するための宮津土地改良事業の一時休止の顛末及び今後の推進策は。</u></p> <p>⑨ <u>宮津土地改良事業計画には、都市計画道路「矢高横川線」の用地が含まれており、この道路計画の大幅な後退を懸念するが今後の推進策は。</u></p> <p>本年も各地で異常な大雨による土砂災害が起きている。本町の「急傾斜地崩壊危険箇所」は、平成15年の公表によると48箇所あり、「土砂災害警戒区域」は80箇所あるが、その災害対策の整備が追いついていない。</p> <p>現在は、危険な区域を防災マップに記載し、住民に広く周知を図る等ソフト対策を講じているが、県による「急傾斜地法」による愛知県下の整備率は、令和4年第3回定例会の答弁では21.5%、本町は依然としてそれを下回っている。今後、ハード対策をいかに推進するかを問う。</p> <p>① <u>対象の危険区域の住民に対し、どのような周知をしているか。</u></p> <p>② <u>危険な区域の住民は、要望をどのように行うのか。</u></p> <p>③ <u>町は県に対し、どのように報告し対策推進を要請しているか。</u></p> <p>④ <u>9月1日に令和6年度愛知県・阿久比町総合防災訓練が「大規模災害発生時における迅速かつ的確な応急活動のための協力体制の確立や、地域の連携を活かした防災力の強化を図るとともに、防災意識の高揚を図る」目的で、実施予定されている。</u></p> <p><u>主催する本町の立場で、いろいろな気づきがあると思うが、公助と共助・自助の視点から町民に伝えたい思いは。</u></p>	